

国立大学法人滋賀医科大学

技術職員(常勤) 募集要項

募集人数 : 技術職員(常勤) 1名
応募締切 : 令和8年3月31日(火) 17時必着
面接日時 : 4月中旬以降を予定(詳細は書類審査通過者に別途案内します)

業務内容

技術部 第二技術班(動物生命科学研究センター)

実験実習支援センター・動物生命科学研究センター・解剖センターで構成された技術部に所属し、主に動物生命科学研究センターにおいて、以下の業務を行っていただきます。

- 1) 研究支援業務(特に生殖工学的手法を駆使した実験動物、カニクイザル、小型げっ歯類の個体復元等に関する技術支援)
 - 2) 研究支援業務(小型、中型、大型実験動物の投薬、麻酔、手術等の医科学研究の直接的支援)
 - 3) センターにおいて飼養・保管される各種実験動物の維持管理業務
 - 4) その他、センター運営に関わる技術支援業務
- ・特にカニクイザルの取り扱いや生殖工学的業務支援経験がある方、または未経験でも入職後に意欲的に取り組める協調性のある方を求めています。
- ・採用当初3ないし6か月間は、研修のため第一技術班(実験実習支援センター)にて勤務いただく予定です。

勤務条件

身分	技術職員(常勤)
所属	技術部第二技術班(動物生命科学研究センター)
採用予定日	令和8年5月1日以降(応相談)
契約期間	期間の定めなし
試用期間	あり(採用日から6ヶ月間。試用期間中の労働条件は同じ。)
給与	■初任給 本学規程による(学歴・経験などにより決定) 【参考】4年制大卒新卒者 237,600円 4年制大学卒業後、実務経験5年 260,712円 ■賞与 年2回(令和7年度実績:4.54ヶ月分) ■諸手当 通勤手当・住居・扶養手当等(要件該当者に支給) 超過勤務手当(実績に応じて支給)
勤務時間	8時30分~17時15分(休憩1時間) 7時間45分/日 休日:土・日曜日、祝日、年末年始 ただし、必要に応じて休日勤務・超過勤務等を命令する場合があります。
休暇	年次休暇、忌引休暇、産前・産後休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇等
健康保険等	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
その他	自動車通勤可(片道2km以上の場合)

選考・応募方法

選考方法 第1次選考 書類審査

第2次選考 面接試験（個人面接） … 第1次選考合格者に対して実施
※面接試験の詳細は、後日第1次選考合格者に電子メールまたは書面にて連絡します。
なお、面接時の交通費等は応募者の自己負担となります。
審査結果は決定次第、電子メールまたは書面にて通知します。

応募資格

- ・実験動物技術者 2級以上の資格あるいはそれと同等の能力を有する者
- ・周囲と円滑なコミュニケーションを図り、業務を遂行できる者
- ・理工系、生物系の大学、短期大学、高等専門学校又は専門学校卒業以上の学歴を持つ者
- ・動物実験の支援業務に対し、生命倫理を尊重しつつ、協調性をもって意欲的に取り組める者

提出書類

- (1) 履歴書(写真貼付・市販のもので可) 1通
※履歴書内にメールアドレスを明記してください。
- (2) 卒業証明書(在学中の者は卒業見込証明書) 1部
- (3) 成績証明書(在学中の者のみ) 1部
- (4) 各種資格証等の写し(有資格者のみ) 1部
- (5) 職務経歴書(職歴のある方のみ・様式自由) 1部
- (6) 業績目録(ある方のみ) 投稿論文および学会発表を年代別に記述
(主論文あるいは抄録のコピーを1編添付すること)

応募方法 上記書類を郵送してください。
※封筒の表に「技術職員(動物生命科学研究センター)応募」と朱書して、簡易書留で送付してください。
※提出いただいた書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者に開示、譲渡、貸与することは一切ありません。
なお、応募書類は原則として返却しませんので、あらかじめご了承ください。

見学 見学希望者は、直接電話にて申し込みください。日程を調整し後日連絡します。

連絡先 〒520-2192 大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学
提出先・募集要項に関する問合せ先： 人事課人事係 TEL：077(548)2017
見学申込・業務内容に関する問合せ先： 動物生命科学研究センター TEL：077(548)2332

その他 上記の他の労働条件については国立大学法人滋賀医科大学教職員就業規則等によります。
<https://www.shiga-med.ac.jp/~hqkouhou/files/rules/kyousyoku-syu.pdf>
以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。
滋賀医科大学は男女共同参画を推進しています。女性技術者の積極的な応募を期待します。
<https://www.shiga-med.ac.jp/introduction/gender-equality>
滋賀医科大学では、キャンパス内のすべてにおいて、屋内・屋外での喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。